日本繁殖生物学会会員各位殿

公募型シンポジウムの募集について

札幌大会より公募型のシンポジウムの開催が決定しております。つきましては会員の皆様から企画の募集を行います。シンポジウムの詳細は後述の通りです。

なお、応募される会員は以下の情報（１．タイトル（仮題可）、２．趣旨、３．想定されるシンポジスト）を記入の上、kimurak@okayama-u.ac.jpへメールにてお申し込み下さい。

応募される会員にはプログラム委員会とともにシンポジウムの企画・進行を行っていただきます。また、多数の応募があった場合、厳正な審査の後、１件のみを採択といたします。

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

プログラム委員長　岡山大学　木村康二

開催場所：北海道大学

開催日時：2019年9月5日　午前10時～12時の2時間

予算：60万円（上限）

公募締め切り：　12月3日17：00

企画条件：主催校企画によるシンポジウムおよび市民公開講座の内容と重複しないこと。現時点における上記シンポおよび公開講座の内容は以下の通りです。

市民公開講座

テーマ：性における雌雄の役割に関する新展開（仮）

主催校企画シンポジウム

テーマ：「牛における胚死滅の発生とその対策」のようなタイトルで、牛の低受胎について生理学的な背景（卵巣および子宮機能を中心に）、臨床現場での問題および既存および研究中の対策について紹介する予定